学校番号	216

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校標準古典Ａ物語選」　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な古文や漢文に触れ、昔の人々の生活、習慣、考え方を学び、それらが自分自身を見つめ直すきっかけとなるよう授業を進めていきます。
・板書により古典への理解を深め、音読により文語文に慣れるため、ノートと教科書を中心とした授業を行います。
・現代では見かけないような事柄は、映像教材を利用し古典の世界への理解をより深めていきます。

2　学習の到達目標

・古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、社会、自然などについて考察する。
・古典特有の表現を味わったり、古典と現代の言葉のつながりについて理解する。
・様々な時代の人々の行き方を学び、我が国の伝統と文化について理解を深める。
・古典を読んで、内容を構成や展開に即して適確にとらえる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。			まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （ノート・ワークシート）			・記述の確認及び分析 （ノート・ワークシート） ・定期考査	・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	説話を読む	教材 「古今著聞集 小式部内侍が大江山の歌の事」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、叙述に即して的確に読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	物語を読むⅠ	教材 「竹取物語 がくや姫の昇天」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:1年時の内容をふまえ、登場人物の心情に注意しながら内容を読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	随筆を読むⅠ	教材 「徒然草 よろづのことは頼むべからず」 「方丈記 ゆく川の流れ」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、作者の考えを正確に読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
二学期	物語を読むⅡ	教材 「平家物語 忠度の都落ち」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、和歌を用いた文章の構成や登場人物の心情を読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	和歌を読む	教材 「万葉集」 「古今和歌集」 「新古今和歌集」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、和歌に表れる作者の思いを読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d: 記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト

	漢文を読む	教材 「故事･寓話 嬰逆鱗」 「諸家の思想 韓非子」 「近体の詩」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、古代中国の考え方や人々の心情を読み取っている。 e:漢文の決まりを理解している。	a:行動の観察 d: 記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
三学期	物語を読むⅢ	教材 「源氏物語」	○			◎	○	a:伝統的な言語文化への興味・関心を広げようとしている。 d:文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、当時の風俗や生活習慣に由来する人々の心情を読み取っている。 e:文語の決まりを理解している。	a:行動の観察 d: 記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト